



空港機能の提供を通じて空を支える

AFC REPORT

株主・投資家の皆様へ

WWW.afc.jp

**2016年
3月期
第2四半期**
 2015.4.01 ▶ 2015.9.30

 代表取締役社長
丸山 博

株主・投資家の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

東京国際空港では、昨年3月に年間発着回数が44.7万回に拡大されましたが、首都圏の更なる国際競争力強化、2020年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックの円滑な開催等のため、現在、国際線において最大で年間約3.9万回の発着枠増加を可能とする、新たな飛行経路設定による空港機能の更なる強化・拡充が検討されております。

アジアを中心とした旺盛な訪日需要を受けて航空旅客数は増加傾向にあり、航空会社は、更なる訪日需要への対応を迫られています。その一方で、国内・国際線ともにシェアを拡大しつつあるLCCによる多様な航空ネットワークも構築されつつあります。既存の航空会社も、熾烈な競争に対応すべく、効率的な機材の導入など各社ともにコスト削減に取り組んでいるところであります。

このような状況の中、東京国際空港におけるコスト合理化の一環として、当社の施設からの一部航空会社の撤退が発生しております。当社は、昨年より継続して空室対策として新しいテナント誘致に取り組んでおり、一部施設においては航空会社の中核機能や整備事業者の入居が進むなど、一定の成果が出ております。また、同空港周辺では、旅客数増大に伴う宿泊需要の増加を見込み、空港利用者向けホテルの2棟目の建設に着工し、来年7月に竣工予定となっております。

今後、同空港の容量拡大・機能強化が検討される中、国内

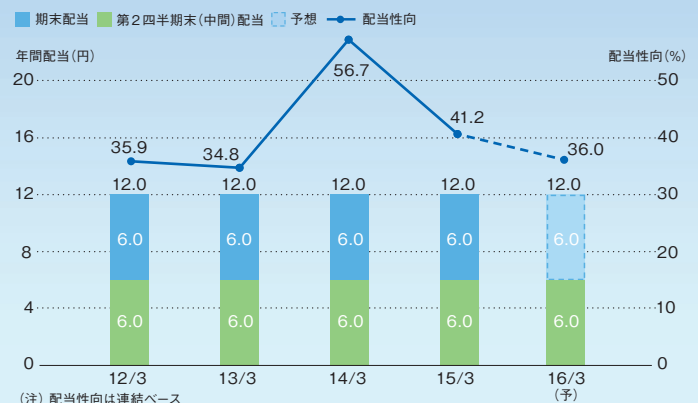
航空会社も機材の増強を予定しており、また、業界全体ではパイロット等の不足が懸念されていることから、機内食工場や、乗員訓練施設などの需要が更に高まっていくものと想定され、これらのニーズに対して既存施設の有効活用も図りながら、応えてまいります。

また、海外においては、シンガポール・セレーター空港において、格納庫、エンジン整備工場の賃貸を行っておりますが、新たに本年8月、パイロット訓練施設へのファイナンスを行いました。今後も、航空機メーカーや機材整備等を担うMRO事業者を顧客として取り込む事業を引き続き展開してまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

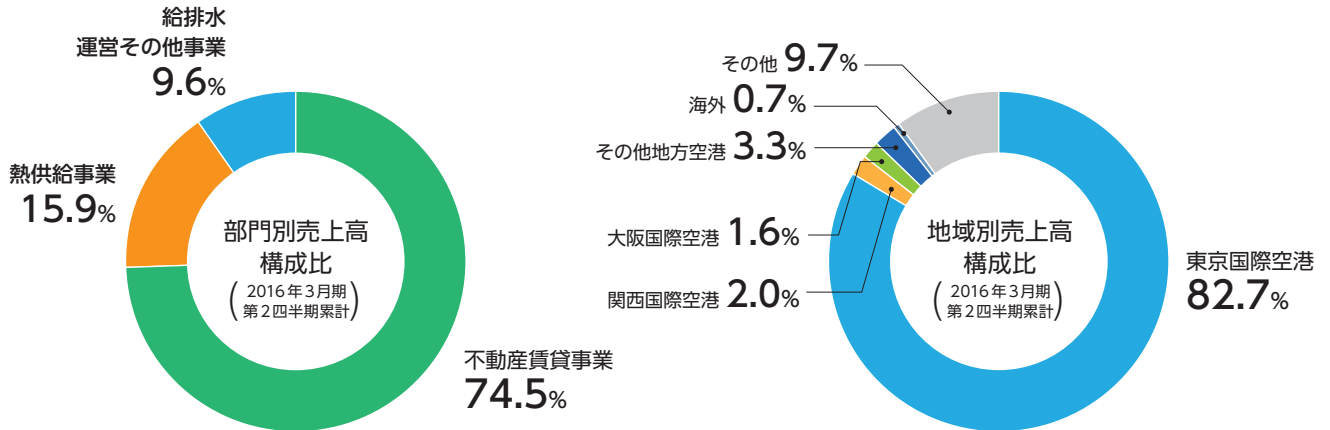
1株当たり年間配当、配当性向の推移

当社は、株主の皆様に対する還元を経営の重要課題として認識しており、新たな事業機会や投資機会に備えるための内部留保、今後の中長期的な見通しなどを総合的に判断しつつ、充実してまいりたいと考えております。この方針のもと、2016年3月期第2四半期末の配当につきましては6.0円といたしました。また2016年3月期の期末配当は6.0円を予定し、1株当たり年間配当は12.0円を予定しております。



空港機能を創造、提供し、航空産業の発展を支えています。

安全・確実な航空輸送と空港運営は、航空会社による航空機運航はもちろんのこと、航空機整備や乗員訓練のための施設、空港へのライフラインの確保といった一連の「空港機能」が提供されて初めて可能となります。当社は空港事業の特性と空港内施設の特特殊性に精通する企業として、空港に必要な施設と機能を建設、運営管理し、安全な空港運営および航空会社の運航をサポートしています。



不動産賃貸事業

- 東京国際空港を拠点に、国内12空港、海外1空港で多目的総合ビル、格納庫、整備工場、航空機洗機施設、SDプラント（航空機汚水処理施設）、航空貨物ターミナル施設等を建設し、航空会社、航空関連会社等へ賃貸。
- 空港外においても、東京都心や東京国際空港沿線、関西国際空港対岸などでオフィスビル、航空関連施設、集合住宅等を賃貸。

第1テクニカルセンター(東京国際空港)



熱供給事業

- 東京国際空港の国内旅客、国内貨物、新整備場地区で、グループ会社の東京空港冷暖房株式会社が地域冷暖房事業を展開。
- 冷温熱源をエネルギーセンターで作製し、地域配管を通じて当社施設をはじめ、第1・第2旅客ターミナルビル、官庁庁舎等の空港内諸施設へ供給。

エネルギーセンター(東京空港冷暖房株式会社)



給排水運営その他事業

- 東京国際空港等で給排水(上下水道)の運営管理を実施。
- 東京国際空港の国内・国際旅客、国内・国際貨物、新整備場地区で、空港関連事業者に共通に使用される基幹通信網を整備。空港内内線相互通話及びデータ通信サービスを提供。

沖合展開地区給排水施設(東京国際空港)



航空ネットワークの一大拠点として成長・発展を続けている東京国際空港で、当社は強固な事業基盤を形成しています。空港沿線も含めさらなる需要の掘り起こしや新規顧客開拓に努めているほか、東京都心においても、優良物件として本来業務への貢献が望めるものについては、積極的に取得に取り組んでいます。

全国の大都市、地方空港においても空港機能を提供しているほか、航空機安全施設の整備、事業領域の拡大に努めています。

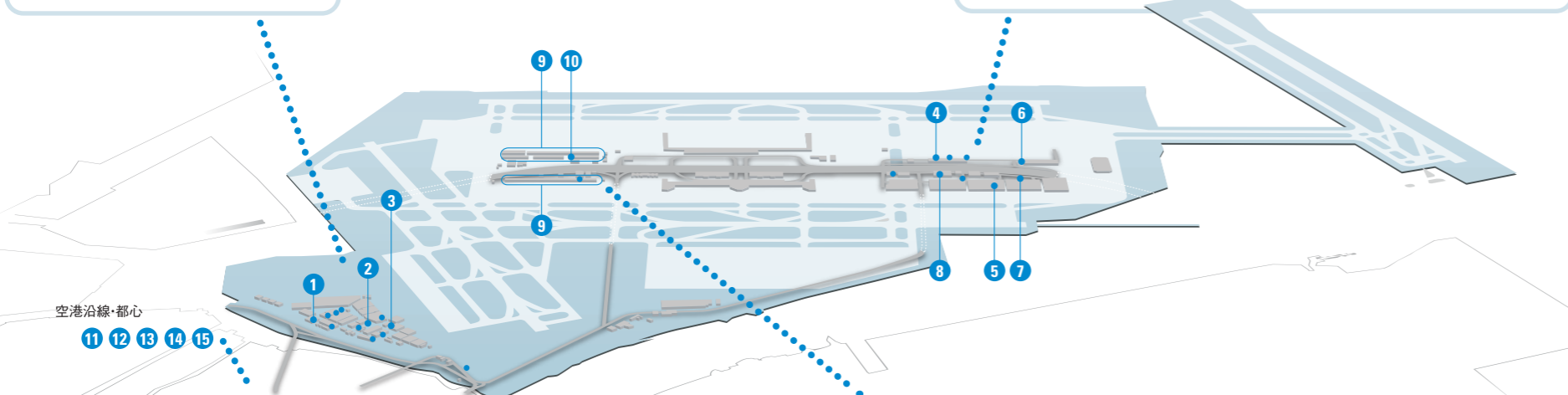
整備場地区



新整備場地区



施設概要 ①竣工年月(取得年月) ②主な用途



最新投資案件

空港沿線ホテル2棟目を建設中

東京国際空港沿線では今後もインバウンド(外国から日本への訪問)向けを中心に宿泊需要の増加が見込まれることから、2棟目のホテル建設を進めており、2016年7月に竣工予定です。

【概要】
所在地:東京都大田区羽田旭町
竣工:2016年7月(予定)



国内貨物地区

9 航空貨物ターミナル施設
E-1~4棟 W-1~3棟
①1993年8月 ②荷捌所
E-5棟
①1998年3月 ②荷捌所
E-6棟
①2001年12月 ②荷捌所



10 アークビル
①1993年7月 ②事務所



空港沿線



都心

13 14 共同ビル(室町1丁目、4丁目)
1丁目
①1994年4月(2010年12月)
②事務所
4丁目
①1984年11月(2010年12月)
②事務所



15 航空会館
①1978年11月(2003年2月)
②事務所



最新投資案件

広島ヘリポート小型機用格納庫が稼働

全ての電灯をLED照明に変更するなど従来比5割超の省エネ効果が期待できる小型機用格納庫が本年3月に竣工し、順調に稼働しています。

【概要】
構造・階数:鉄骨造地上2階建
用途:回転翼航空機格納庫、事務所



海外の旺盛な航空需要に対する事業展開

エアポート・ファシリティズ・アジア (AFA) では、世界的な航空需要の増大に伴い航空機の製造・整備に関する需要の増加が予想されている中、顧客層の拡大を図りながら事業を展開しております。

2014年3月

エアバス・ヘリコプターズ社向けの格納庫を取得・提供を開始



【概要】

竣工(取得)年月日:2014年3月
所在地:シンガポール・セレター空港

用途:格納庫・事務所
賃貸先:エアバス・ヘリコプターズ社



■ エアポート・ファシリティズ・アジア (AFA) 会社概要

名称: AIRPORT FACILITIES ASIA PTE. LTD.
代表者:丸山 博(当社代表取締役社長)
事業内容:海外における航空関連施設の建設、取得及び賃貸事業
資本金:10.7百万星ドル(約10億円)
出資比率:空港施設株式会社100%
設立:2013年11月28日

2014年12月

航空機用エンジン整備・修理(MRO)工場の賃貸を開始



【概要】

竣工(取得)年月日:2014年12月
所在地:シンガポール・セレター空港

用途:航空機用エンジン整備・修理工場
賃貸先:ベクターエアロスペース・アジア社

最新投資案件

2015年8月

パイロット訓練施設へのファイナンスを実施

2015年8月4日、エアバスアジアトレーニングセンター社 (AIRBUS ASIA TRAINING CENTER PTE. LTD.) のフライトシミュレーターに対するファイナンスを行いました。

■ エアバスアジアトレーニングセンター社 会社概要

エアバスアジアトレーニングセンター社は、エアバス社(エアバス・サービス・アジア・パシフィック社)55%と、シンガポール航空45%の合弁会社です。

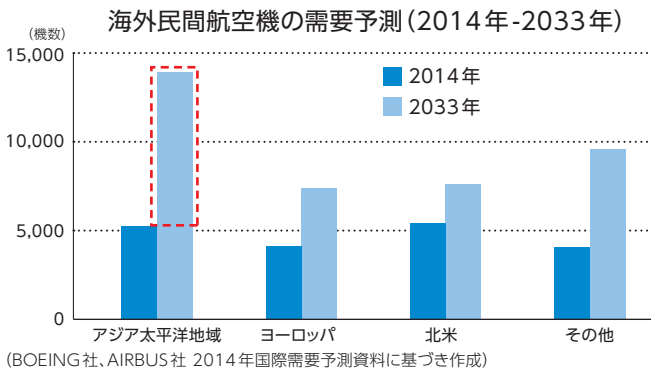
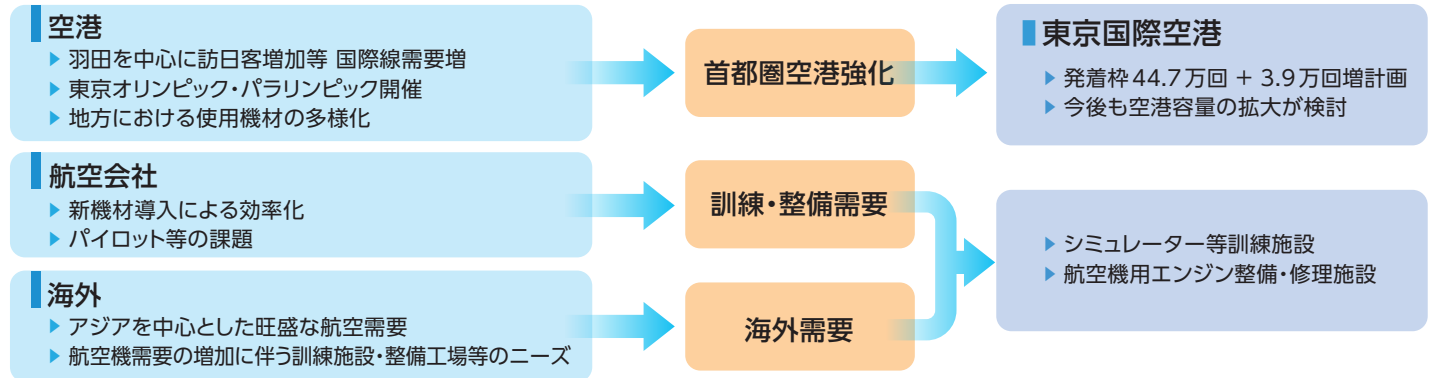
エアバス社が、今後アジアが世界で最も航空需要が伸びる地域であると予測される中、同地域のパイロット養成を目的として設立された会社です。



今後の事業の方向性

東京国際空港のさらなる発展、地方空港の活性化、航空会社の経営改革、海外需要の拡大等、国内外でのビジネスチャンスを積極的に取り込んでまいります。

事業環境



当社新規顧客のMRO※事業分類 (□内は、当社施設提供地点)

MRO事業	2011年度	2013年度	2014年度	2015年度 (予想)
機体整備	定期整備	エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン 【神戸】		
	重整備		エアバス・ヘリコプターズ・サウスイーストアジア 【シンガポール】	
装備品整備	エンジン整備		ベクターエアロスペース・アジア 【シンガポール】	
	装備品整備		多摩川エアロシステムズ 【羽田】	

※ Maintenance, Repair & Overhaul (メンテナンス・リペア・オーバーホール=整備・修理・分解点検)の略称で、航空機の整備・修理に係る諸産業の意

今後の当社の取組み

空港及び空港周辺における施策の推進

東京国際空港での取組み

- ・空港機能施設の提供 (シミュレーター施設等)
- ・羽田国際線ビル前跡地 (第2ゾーン) の活用
- ・一丁目地区再開発 ・空室対策

東京国際空港周辺での取組み

- ・ホテル建設
- ・共同住宅建設

地方空港での取組み

- ・施設の建替え (鹿児島・広島)
- ・民活空港運営法の動向注視 (コンセッション)

新たなフロンティアへのチャレンジ

海外事業の更なる取組み

- ・海外の旺盛な航空需要に対する施設展開
- ・シンガポールの更なる案件の発掘 ・カナダにおける施設展開

顧客層拡大に向けた取組み

- ・内外の航空機メーカー関連施設
- ・MRO事業者の取り込み

株主の皆様へ 当社施設見学会のお知らせ

- 開催日時** 2016年4月15日(金) 14時～(17時終了予定)
- 場 所** 東京国際空港内
- 見学内容** 東京国際空港内の当社施設を見学していただけます。
- 募集人員** 株主様20名(株主様一人につき同伴者1名様まで可)
- 応募締切** 2016年1月29日(金) 消印有効
- 当選者へのご案内** 2016年2月12日(金) 発送予定 (集合場所等の詳細をお送りします。)

■応募資格 2015年9月30日現在、株主の方

<ご注意>

- 見学会は現地集合・現地解散となります。詳細は別途お知らせいたします。
- 参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただけます。
- 諸般の事情により内容を変更または中止させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※お一人様につきお申し込みは1回限りとさせていただきます。※同伴者は株主の方でなくても結構です。※株主番号は、同封の配当金計算書に記載されている9桁の番号をご記入ください。※応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。なお、当選者の発表は、当選者への当選はがきの発送をもって代えさせていただきます。※ご応募に際していただいた情報は、本見学会に関して必要な範囲でのみ利用いたします。

■応募方法

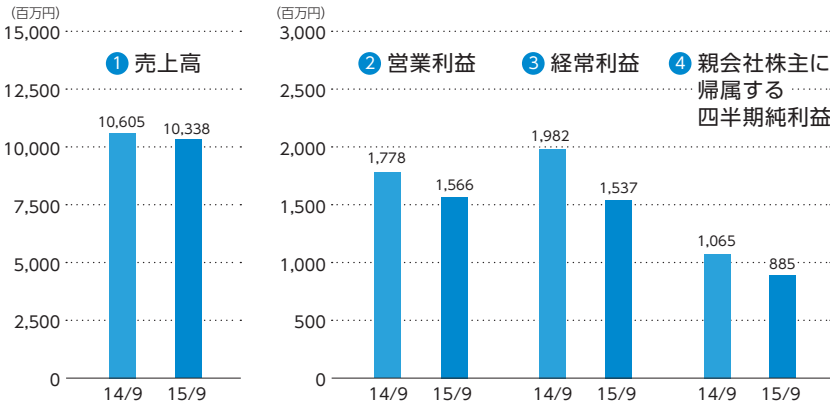
はがきをご用意いただき、オモテ面には右記内容を、ウラ面には下記内容を記載のうえ、空港施設(株)総務部総務課「株主様 施設見学会」宛までお送りください。

オモテ	ウラ
52円 144-0041	
東京都大田区羽田空港 1-6-5 第五総合ビル 空港施設(株) 総務部 総務課 「株主様 施設見学会」宛	1. _____ 2. _____

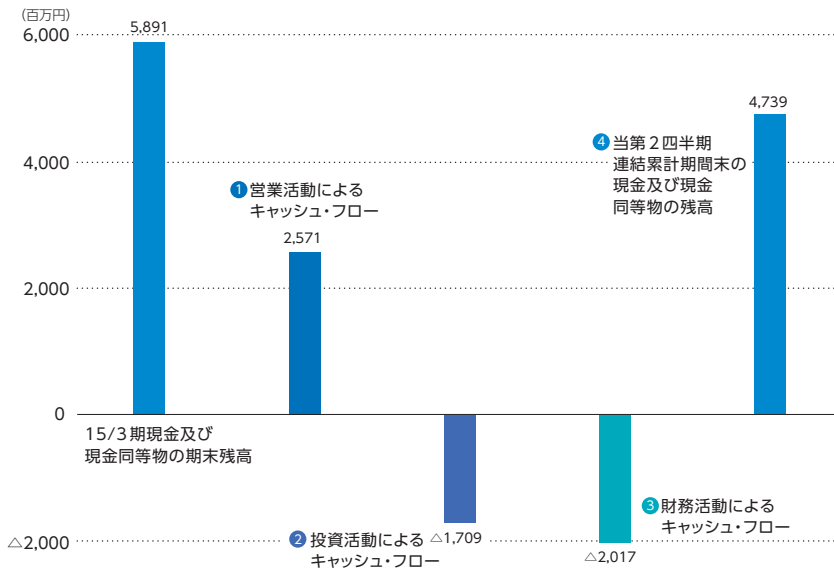
1. 株主様のご氏名、性別、年齢、郵便番号、現住所、株主番号
2. 同伴者のご氏名、性別、年齢、株主様とのご関係

2016年3月期第2四半期連結累計期間のポイント

■ 連結業績



■ 連結キャッシュ・フロー



- 東京国際空港におけるシミュレーター施設等の稼働や東京空港冷暖房㈱の堅調な事業展開、海外連結子会社での賃貸物件増加、給排水事業の順調な推移等が寄与したものの、航空会社への貸付面積の減少や賃料値下げ、共用通信回線の一部解約等の影響から、売上高は前年同期比2.5%減となりました。
- 熱供給事業は電気料、燃料ガスの値下がり等により増益となったものの、不動産賃貸事業はリース資産原価の増加等から、給排水運営その他事業は共用通信回線装置の更新に伴う減価償却費の増加等からともに減益となった結果、営業利益は前年同期比11.9%減となりました。
- 受取利息や受取配当金の減少、減価償却費の増加等の影響から、経常利益は前年同期比22.5%減となりました。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産除却損が減少したものの、前年同期比16.9%減となりました。
- リース債権及びリース投資資産の減少や未払費用の増加等から、営業活動による収入は2,571百万円となりました。
- 有形固定資産の取得等の結果、投資活動による支出は1,709百万円となりました。
- 短期借入金の返済および長期借入金の返済等の結果、財務活動による支出は2,017百万円となりました。
- 以上により、現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末から1,151百万円減少し、4,739百万円となりました。

詳細な財務諸表等をご覧になりたい方は、当社ホームページ「IRライブラリー」の決算短信をご参照ください。

空港施設

検索

▶ トップ画面

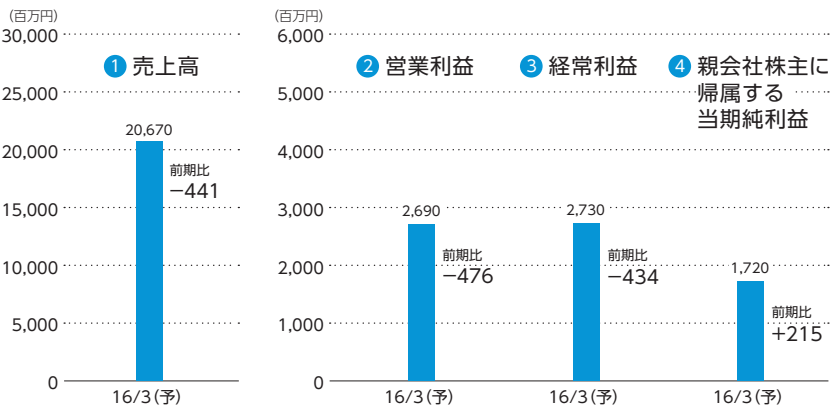
▶ 株主・投資家情報

▶ IRライブラリー

▶ 決算短信/その他適時開示書類

2016年3月期の見通し

■ 連結業績



- 海外連結子会社の事業拡大、スカイレジデンス大鳥居の通年稼働、東京空港冷暖房㈱の堅調な展開等による寄与を見込むものの、貸付面積の減少や羽田空港一丁目地区の地域冷暖房事業終了、共用通信回線の契約数減少等から、売上高は前期比2.1%減(441百万円減)となる見通しです。
- ③ 修繕費等の増加や配管工事等による費用負担、共用通信事業の減益等から、営業利益は前期比15.0%減(476百万円減)、経常利益は前期比13.7%減(434百万円減)となる見通しです。
- ④ 老朽施設の解体計画が一巡したこと等から固定資産除却損が減少し、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比14.3%増(215百万円増)となる見通しです。

会社概要

■ 商 号 空港施設株式会社(略称 AFC)
AIRPORT FACILITIES CO., LTD.

■ 設 立 年 月 1970年2月

■ 資 本 金 68億2,610万円

■ 従 業 員 数 109名 (2015年9月30日現在、連結)

■ 主要取引銀行 日本政策投資銀行、りそな銀行
みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行
三井住友銀行、三井住友信託銀行

■ 連結子会社

東京空港冷暖房株式会社

所在地:東京都大田区羽田空港3-5-9

設 立:1989年8月24日 資本金:29億円

エアポート・ファシリティズ・アジア
(AIRPORT FACILITIES ASIA PTE. LTD.)

所在地:シンガポール

設 立:2013年11月28日

資本金:10.7百万星ドル(約10億円)

■ 役員一覧 (2015年9月30日現在)

代表取締役会長	高橋 朋敬	社外取締役	乗田 俊明
代表取締役社長	丸山 博	社外取締役	杉山 武彦
代表取締役副社長	稲岡 研士	社外取締役	青山 佳世
代表取締役副社長	佐藤 学	常勤監査役	雨宮 徳光
専務取締役	永芳 利幸	常勤監査役	津口 峰男
専務取締役	星 弘行	社外監査役	芝 昭彦
常務取締役上席執行役員	足利 香聖	社外監査役	岩村 敬
常務取締役	片平 和夫	上席執行役員	大澤 寛樹
取締役上席執行役員	小松 啓介	上席執行役員	高田 征彦
取締役上席執行役員	村石 和彦	執行役員	外園 弘
社外取締役	洞 駿	執行役員	北島 稔

株式の状況

■ 上場取引所 東京証券取引所市場第1部(証券コード8864)

■ 発行可能株式総数 124,800,000株

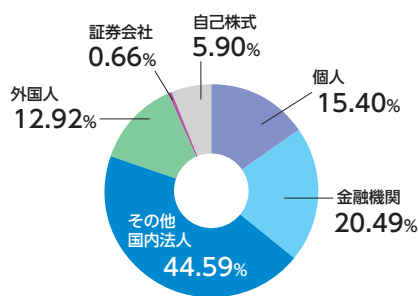
■ 発行済株式の総数 54,903,750株

■ 株主数 6,595名

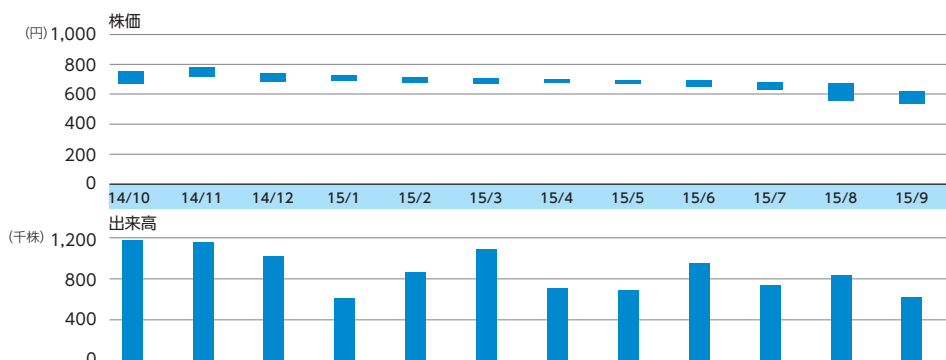
■ 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本航空株式会社	10,521	19.16
ANAホールディングス株式会社	10,521	19.16
株式会社日本政策投資銀行	6,920	12.60
国際航業株式会社	1,924	3.50
RBC ISB A / C DUB NON RESIDENT - TREATY RATE	1,729	3.15

■ 所有者別分布状況 (2015年9月30日現在)



■ 株価および出来高(月足)



株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日、中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	TEL:0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の 全国各支店で行っております。

●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

*確定申告をされる株主様は、大切に保管ください。

●配当金のお受取りについて

従来の銀行預金口座への振込みまたは株式数比例配分方式に加え、ゆうちょ銀行口座への振込みも可能となっています。ご利用いただく場合は、お取引の証券会社等にお申出ください。